



# 社会福祉法人まりあ便り

## 平成28年3月号

〒885-0093 都城市志比田町9573番地の1  
<http://www.maria-f.jp/> ☎ 0986-46-2727

### ～在宅介護者の集いを開催させて頂きました～



2月17日(水)にまりあの地域交流センターにおいて、小松原地区社会福祉協議会主催の、『小松原地区在宅介護者の集い』を開催させていただきました。当日は、小松原地区社会福祉協議会会長の久保義春会長をはじめ、民生児童委員、地区社会福祉協議会役員、妻ヶ丘・小松原地区地域包括支援センター、都城市社会福祉協議会の皆様、そして実際に在宅で介護を行われているご家族の方、16名が参加されました。今年度は、『福祉用具を使った安全・安楽な介護技術』をテーマに、まりあ介護支援

センター管理者の小牟田尚貴から介護保険制度を利用して、レンタルや購入できる介護用品について説明させて頂き、(株)宮崎ヒューマンサービス様より住宅改修の施工事例の紹介、介護食の試食、実際に使用できる福祉用具について説明させて頂きました。参加者の皆様も実際に福祉用具に触れられて、ベッドから車イスへの乗り降りを安全・安楽に行う為の移乗用ボードやシートを実際に体験されました。ご自宅で介護をしておられるご家族の方からは、ご自身の介護経験も含めて、他の介護者の方へアドバイスもあり、制度の利用方法について等意見交換ができて良かったという声が聞かれました。



### インフルエンザについて

インフルエンザは例年12月から3月にかけて流行すると言われています。2月に入りインフルエンザの流行がニュース等でも報道されていますが、都城市内においても警戒レベルを超え、まだまだ感染者の数は増えそうです。高齢者の施設においても行政機関から注意喚起が行われています。まりあでは施設内での流行はありませんが、特に高齢者では脳症や肺炎など、合併症を引き起こし重症化する事があるので、手洗いやマスクの着用など予防について周知徹底をしている所です。外部からの出入りも多いので面会者の方への検温やマスクの配布も行っています。予防については手洗い・アルコール製剤による消毒、※咳エチケットの徹底・適度な湿度(50%~60%)十分な休養とバランスのとれた食事・人混みを避ける事が予防と言われています。



※咳エチケットとは、咳、くしゃみが出る時はマスクを着用する。鼻汁や痰を含んだティッシュは、すぐに蓋のついたごみ箱や袋に捨て、その後は手を洗う事です。感染した人の咳やくしゃみにより、飛沫とともに放出されたインフルエンザウイルスが鼻やのどの粘膜に付着したり、吸い込まれる事によってインフルエンザに感染してしまうので注意が必要です。もし感染してしまったら、早めの病院受診、脱水予防の為にも十分な水分補給も必要です。熱が下がっても無理をせず、人混みへの外出は避けましょう。

(参考：インフルエンザ発症前と発症してから3~7日間はウイルスを排出すると言われています。)

### 毎週木曜日は喫茶の日



まりあでは、毎週木曜日の午前中に、ご利用頂いている皆様の交流の場や地域に皆様との情報交換の場として喫茶店をOPENしています。お飲物とお菓子を頂きながら、楽しい時間を過ごして頂いております。地域の皆様も是非お気軽に足をお運びください。

★場 所：特別養護老人ホームまりあ内パブリックスペース

★OPEN：毎週木曜日 10:00~12:00

★料 金：お菓子+お好きなお飲み物 100円

## 3月の行事カレンダー

1日	火	小松原地区福祉講演会、地域支援委員会	15日	火	リスクマネジメント委員会
3日	水	環境美化委員会	16日	水	給食委員会
8日	木	広報委員会	17日	木	研修委員会・喫茶の日
9日	水	資源ごみの日	24日	木	保健委員会
10日	木	デイサービスセンターまりあ 避難訓練	25日	金	入社説明会
11日	金	防災委員会	30日	水	運営推進会議（みづき・グループホーム）
13日	日	みやこんじょボランティアフェスティバル			

### 陶芸教室を開催しています

まりあでは、毎週月曜日の午前と午後の2回に分けて陶芸教室を開催しています。講師はジョン・R スタング先生です。先生はアメリカのご出身ですが、日本語も堪能で、原案づくりから粘土の成形、絵付けと丁寧に御指導いただいております。皆様、焼き上がりを楽しみに参加されております。

※陶芸教室は、どなたでも参加できます。（材料費込み 1 作品 500 円）



### 職員事例研究発表会



2月14日(日曜日)に都城市中央公民館において、『第8回まりあ職員事例研究発表会』を開催しました。この発表会は、各部署での取り組みを知る事で事業所間の連携を図り、ご家族と情報を共有し、その想いを大切にすることを養い、職員の資質向上を目的としています。平成21年より毎年開催しており今年で8回目を迎えました。今年は基調講演として、『オレンジカフェみやこんじょ』代表の前田薫様に『地域での健康づくり推進活動の一つとして』と題してご講演頂きました。都北町にオレンジカフェを開設されてから現在に至るまでに、地域の現状や課題も含めてカフェを運営しながら見えてきた事や成果、これからの課題について講演頂きました。

事例研究発表は、まりあ内の9つの事業所が、発表時間の7分間で取り組みの成果をまとめ発表します。今年度はグループホームまりあ発表の『母と娘をつなぐ交換ノート』が理事長賞に輝きました。認知症の方(短期記憶障害のある方)にとっては、ついさっきの出来事を思い出せなくなったり、新しい事を覚える事が難しくなり、言葉をうまく表現できずに、想いを伝えられない方は多くおられます。そのような中、長年グループホームまりあで生活しておられる入居者様と御家族との日常の何気ない会話の気づきから、昨年5月より支援の内容や方法について職員間で検討して取り組んだ事例研究発表でした。お耳が遠くなられても、視力や文字の情報は理解されやすい所に焦点を当て、一日一日の出来事を文字として残し、ご本人と御家族、そして職員が、ノートをコミュニケーションツールの一つとして使用した事でご本人を更に良く知る事ができ、ご家族との繋がりが深まり、職員も成長させて頂いた事例についての発表でした。



### ボランティアを募集しております。

歌・カラオケ・楽器の演奏・ご利用者様のお話相手や・外出の付き添いなど…ボランティアさんを募集中です。興味のある方や、知り合いに心当たりのある方は是非ご紹介ください。はじめての方でも大丈夫です！話し相手や散歩といった事も立派なボランティアです。

お仕事として調理の仕事ができる方も募集しております。ご自宅から近い環境ですし、一緒にお仕事されてみませんか？

掲載内容に関するお問い合わせや介護に関するご相談などお気軽に御相談下さい。

Tel.46-2727 今村まで

《編集後記》インフルエンザが猛威を振るっているようです。2月22日現在では、都城保健所管内は県内において最も報告者数が多いとの事です。早く終息する事を願うばかりです。手洗い・うがい・咳エチケットを心がけましょう。2月は介護者の集いや職員事例研究発表会、外部研修にも参加させて頂きました。今後も介護に関する情報や社会福祉法人の取り組みについて、少しずつですが情報発信させて頂きたいと思っております。（総務課:今村）